

2019年度「創作ゼミナールⅡ」発表要約

2019年12月13日 作成

学籍番号：3117009 氏名：奥山魁（緑川研究室）

テーマ名：「部活動 ホームページ作成」

1. 研究の目標（創作ゼミナールⅠでのテーマ発表時の目標との相違がある場合には、変更点と変更した理由も書いてください。）

私は学友会に入り活動を行ってきました。その中でクラブ活動する団体のことがわかりにくく、入ってから今後どのように学生生活を送るのか考え込んでいた時期がありました。他の学生にどう生活しているのか話を聞いて悩みを解決していました。しかし、それだと会話の中でしか情報を得られないと感じました。

そこで、私は青森大学のホームページだけでは知りえないことをまとめて多くの人に周知させ、充実した学生生活を送る手助けをしたいと考えました。

部活とサークルの情報や自分が知っている情報をまとめて新入生が入学してきた際に「情報をわかりやすく伝えるホームページの作成」をテーマとしました。

2. 研究の概要（どのような問題意識で、どのような手法で、どのように研究を進めたか、目標のどこまでを達成できたのかなど、研究の流れを簡潔にまとめてください。）

初めは、HTMLの作成方法を練習し、CSS等の基礎知識を練習した。その中でいろいろ試してみてどう反映されるのかを試した。

部活動のホームページを作成するにあたり、青森大学の部活ページを閲覧した。そこからどのように自分のホームページへと変えていけるかを模索しながら、他大学のホームページも参考にしてレイアウトを作成した。いくつかレイアウトを作成したが、内容よりデザインに目が行ってしまうのではと考えレイアウトの作りに苦戦した。デザインをシンプルにしわかりやすさを重視した。場所の配置はいくつかの大学ホームページを参考にして作成した。

データの打ち込みや内容が未完成のため来年度の卒業研究に持ち越して完成を目指す。

3. 研究成果（研究で得られた成果を簡潔にまとめてください。）

サクラエディタを使用し、HTML、CSS 等を作成した。

いくつかの大学のサイトを参考にし、レイアウトを作っては変更を加え作成をしていった。

- ・「ヘッダー」、「フッター」を作成しリストで体育会系と文化系で区分を作り部活動の内容部分へ飛ぶようにリンクを作成した。
- ・カレンダーの機能やニュースの項目を追加し大会の日付等を入れる項目を追加した。
- ・作成していく中で自分以外の第三者が手を加える場合を考慮しようと考えた。そのため、コードの近くにコメント文を追加し変更しやすく自分でもわかりやすいように考えて作成した。

4. 結論（この研究で達成できたこと、達成できなかったこと、改良が必要なことなどを書いてください。）

達成できたこと

- ・大会情報を載せるニュース画面を作成した。
- ・個別のページを作成できた。
- ・カレンダー機能を付けた。

達成できなかったこと

- ・作成したい目標は決まってはいるが完成まで作成することができなかった。
- ・自分で青森大学ホームページに載っていないことを載せようとしたがホーム作成に時間がかかった。
- ・レイアウトが完全にできていないため改良が必要。
- ・スマートフォン等に対応させることができなかった。
- ・jQuery の仕組みを完全に理解できなかった。

5. 考察と展望（研究の過程や成果を振り返って、研究の進め方について考えたこと、今後の研究の可能性などをまとめてください。）

今回の創作ゼミナールでは、大まかにホームページを作成はできたが未完成状態と感じた。研究を進めるにあたりデザインの創作が難しいことと反映させることの難しさを知った。スマートフォンに対応させる。

卒業研究にて達成できなかった部分を作成し、完成させる。

6. 参考文献（書籍、論文、Web データの出典などの情報を書いてください。）

書籍

狩野祐東(2017) 「HTML5&CSS3 デザインレシピ集」 技術評論社

Web データ

緑川研究室 <https://shoichimidorikawa.github.io/midorikawaLab.htm>

CSS のみで実装するボタンデザインやホバーエフェクト

[<https://www.nxworld.net/tips/css-only-button-design-and-hover-effects.html>]

7. 研究履歴（創作ゼミナール I を含めたこれまでの研究活動の各段階について、その履歴を書いてください。）

- ・ 4 月～6 月 HTML の基礎勉強、内容決め、大まかなホーム作成
- ・ 7 月 テーマ計画書の作成
- ・ 8 月 ホーム画面の作成、ページレイアウト
- ・ 9 月～10 月 デザイン案の作成
- ・ 11 月 各ページへの継ぎ足し、ページの見直し、動作確認
- ・ 12 月 成果発表会の準備
- ・ 1 月 報告書提出